

令和4年度 第68回高文連石狩支部演奏会に関わる質問・意見・要望に対する回答

【質問】

1. 出場想定団体数が、(4)ー3では「88団体」、(5)実施要項(7)予算書では「85団体」と異なるのはなぜか。

→ **訂正** 申し訳ありません。当番校のミスです。正しくは、日本音楽2・器楽4・管弦楽3・吹奏楽5.3・合唱2.3（計85団体）となります。
訂正資料を掲載します。

【意見・要望】

1. プログラム原稿提出期限を遅くして欲しい。5月上旬から中旬にしていただけると助かる。

→当番校で日程を再度検討し、プログラム原稿掲載時(3月9日予定)にお知らせします。ただし、遅くした場合、状況によってはプログラムや進行表を第2回研究協議会(5月中旬)で提示できない可能性もあります。また、当番校としては状況の大きな変化に備え、複数のプログラムパターンを考える予定なので日程的に難しいと判断せざるを得ない時もあります。ご了承ください。

2. 出場人数について、感染状況に応じて柔軟に対応していただきたい。

→ 舞台上の最大人数について、教育文化会館からの制限はありません。
ご指摘の通り、配置を工夫すれば57名以上が可能です。

しかし今回は、実施可能な最悪な状況(緊急事態宣言下など)を想定して案を考えました。そうした中で、舞台上の演者の間隔やチューニング室の広さを考えるとやはり昨年実績の56名が密にならない妥当な人数と思われます。また「、チューニング室を使用しないから57名以上で・・・」という対応も不公平感が生じると考えます。

今後の状況を見ながら、「感染者を出さない・安心安全な大会」を目指し4月中旬に「観客有無・人数制限」について再度検討し判断したいと考えているので、
ご了承ください。